

各新聞など情報誌の記事をピックアップして掲載しています。
木のこゝろ、経済、福祉、災害、エコ、住まいなど、色々な話題です。

平成30年 11月のHPきごころ通信 (先月の話題)

目次

- (1)  消費増税時 2%分還元 中小店、ポイントで 政府検討
- (2)  商業モール 駅前も淘汰 全国の一等地 相次ぐ閉鎖
- (3)  「つながる家電」20社に対応 パナソニック
- (4)  現金で1週間 家計管理術 余りは貯金 ごほうびに
- (5)  街角景気 9月0.1ポイント悪化 台風・地震で
- (6)  マンション供給7%減 ホテルと用地獲得 激化 近畿4~9月
- (7)  仕事のストレス 話して楽に 「管理職の会話術重要」 民間調査
- (8)  治療アプリ 保険適用 国内初、来年にも禁煙向け
- (9)  死亡事故 7割が横断中 2017年までの5年間 車対歩行者

(1) 消費増税時 2%分還元 中小店、ポイントで 政府検討

キャッシュレス客対象

・2019年10月に予定する消費税率10%への引き上げに備え、政府が検討している経済対策の骨格が分かりました。

※消費増税にあわせて政府が検討している経済対策案

・中小の小売店などでキャッシュレス決済した消費者に購入額の2%分をポイントで還元
・年収775万円以下の世帯を対象に最大50万円を支給予定の「すまい給付金」を拡充
・一定の条件を満たした住宅のリフォーム（改修）費用を一部補助
・自動車購入者に対してかかる燃費課税を増税初年度に限り軽減
・低所得の年金生活者に最大で月5000円支給する制度の開始時期を前倒し

(2018年10月1日 日本経済新聞記事から抜粋引用)



各新聞など情報誌の記事をピックアップして掲載しています。
木のこと、経済、福祉、災害、エコ、住まいなど、色々な話題です。

(2) 商業モール 駅前も淘汰 全国の一等地 相次ぐ閉鎖

競合増えて飽和感 ネット台頭「店子」減

- ・ショッピングセンター（SC）など商業モールの空洞化が進んでいます。
- ・店舗が増え飽和感が漂う一方、事業を支えるテナント数が急減。
- ・全国のSC数は2017年末に3217箇所、市場規模は約32兆円
- ・駅前や中心市街地など一等地でのSC閉鎖は、全国に広がっている
- ・SCの数自体は増加傾向。
- ・総テナント数は、2018年3月時点で138,579店。1年間で約9200店、約6%減。
- ・分野別ではファッション・雑貨が約4200と半数近くを占めます。
- ・SCの集客力低下で飲食店なども撤退。
- ・テナントの出店数は、直近データの2018年6月まで9カ月連続して退店数を下回ります。
- ・ネット通販の普及が追い打ちをかけます。国内の市場規模は2017年に16兆円を突破。
- ・SC大手は物販中心の運営から、コト消費対応などに軸足を移し始めています。

(2018年10月5日 日本経済新聞記事から抜粋引用)

(3) 「つながる家電」20社に対応 パナソニック

照明など、声で操作可能に

- ・パナソニックは、家電や住宅設備をインターネット経由で集中管理する中核機器の機能を刷新すると発表。これまでの1.5倍の20社の製品に対応します。
- ・シャープと富士通ゼネラルのエアコン、大阪ガスのガス給湯器などが新たに管理できるようになります。
- ・つながる機器の種類を26から33に増やします。

(2018年10月6日 日本経済新聞記事から抜粋引用)



各新聞など情報誌の記事をピックアップして掲載しています。
木のここと、経済、福祉、災害、エコ、住まいなど、色々な話題です。

(4) 現金で1週間 家計管理術 余りは貯金 ごほうびに

- ・現金で1週間家計術。1週間の予算内でやりくりできれば目標達成。
- ・毎月の家計の予算を決めます。
- ・家族の小遣いの範囲と金額を決めます。
- ・小遣いと家計用の財布を分けます。
- ・1か月分の予算として、銀行口座から一度に現金で引き出します。
- ・千円札をできるだけ多くします。
- ・週予算は1か月の支出予算の金額を4週で割り、1週間単位にします。
- ・便利グッズは、台所などの壁に掛けられるウォールポケットです。
- ・6つの透明なポケットがあれば、1週間目から4週目まで割り振り、1つは「ごほうび」、残り1つは「イベント支出」用にします。
- ・イベント支出は、事前に金額が把握できるもの。
- ・週の終わりには、財布を空にして次の週予算をスタートします。
- ・余ったお金はごほうびポケットに入れましょう。
- ・予算が余る週が続けば、家計力が付いてきた証拠。週予算を減らし、貯蓄を増やすチャンスです。
- ・ゴールが1週間と短いので、お金を使うペース配分が楽にできます。
- ・足りないときはどうするか。翌週分から前借して、やり繰りします。
- ・予測不能な急な出費のために、「封筒金庫」。封筒に千円札で数十枚入れて備えましょう。
- ・土曜日が5回ある月は5回分の週予算を引き出し、イベント支出のポケットに入れて使います。

(2018年10月6日 日本経済新聞記事から抜粋引用)



(5) 街角景気 9月0.1ポイント悪化 台風・地震で

- ・内閣府が発表した9月の景気ウォッチャー調査（街角景気）によると、前月比0.1ポイント悪化、48.6でした。
 - ・台風の被害のあった近畿は0.8ポイントの低下にとどまり、影響は限定的でした。
- (2018年10月10日 日本経済新聞記事から抜粋引用)

各新聞など情報誌の記事をピックアップして掲載しています。
木のこと、経済、福祉、災害、エコ、住まいなど、色々な話題です。

(6)  マンション供給7%減 ホテルと用地獲得 激化

近畿4~9月

- ・近畿の2018年4~9月のマンション供給戸数は9184戸と、前年同期比7%減りました。減少は2年ぶり。
 - ・ホテルに用地を大きく奪われた影響が出ました。
 - ・大阪市内の供給戸数が3722戸と28%減りました。特に1Kなど単身者向けの物件が減りました。
 - ・大阪市内を除く大阪府での供給は2025戸と22%増えました。
 - ・契約率は74%。好不調の分かれ目の70%を9年連続で超えました。
- (2018年10月17日 日本経済新聞記事から抜粋引用)

(7)  仕事のストレス 話して楽に 「管理職の会話術重要」

民間調査

- ・調査集計は、対象をストレスが高いグループとそれ以外に分類。
 - ・「仕事上で困ったときに相談できる人がいない」と回答した割合は「高ストレス者」で45%と高くなりましたが、それ以外では15%にとどまりました。
 - ・睡眠が4時間未満の人の38%が「相談できる人がいない」。5時間以上になると80%以上が「相談できる人がいる」と回答。
 - ・相談できる人がいないと残業時間が長くなるという結果も。
 - ・残業時間が延び、睡眠時間が短くなって高ストレス状態に」という悪循環に陥っている可能性があります。
 - ・身近に話し相手のいない独身者の方がストレスを抱えやすい傾向。
- (2018年10月22日 日本経済新聞記事から抜粋引用)



各新聞など情報誌の記事をピックアップして掲載しています。
木のこと、経済、福祉、災害、エコ、住まいなど、色々な話題です。

(8)  治療アプリ 保険適用 国内初、来年にも禁煙向け
開発費安く、IT大手注目

- ・病気の治療を目的にしたスマートフォン（スマホ）アプリの実現が近づいています。
 - ・保険が適用される禁煙アプリが2019年にも第1弾として登場する見込み。
 - ・アプリによる禁煙効果が見込めると医師が判断した患者が専用アプリをインストールし、日々アプリからの助言を得て禁煙を続けます。
 - ・標準的な禁煙治療では、1年後の禁煙継続率は約3割。
 - ・現在の標準的な禁煙治療補助薬の薬価は、約4万円。
- (2018年10月24日 日本経済新聞記事から抜粋引用)



(9)  死亡事故 7割が横断中 2017年までの5年間
車対歩行者

- ・昨年までの5年間に全国で発生した車対歩行者の死亡事故計6576件のうち、4811件（73%）は歩行者が道路横断中でした。
 - ・このうち横断歩道以外での事故が3304件（69%）。
 - ・信号機のない横断歩道では、ドライバーの減速が不十分な事故が多発。
 - ・道路交通法では、車両は歩行者がいないことが明らかな場合を除き、横断歩道の直前で停止できる速度で進行しなければならないと定められています。
 - ・信号機のない横断歩道では、472件発生。
- (2018年10月31日 日本経済新聞記事から抜粋引用)

